

11:06 受

V1

~~様式0-1(1/2)~~

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18521報)

平成30年 8月16日 10時57分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日10時27分、既設多核種除去設備(C)において、漏えい検知器が作動したことを示す警報が発生しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発生時刻 10時27分 ・発生場所 既設多核種除去設備(C) ・警報名称 多核種吸着塔(C)スキッド2漏洩 ・漏えい箇所 確認中 ・発見者 協力企業作業員 ・漏えい範囲 床面1m×1m×1cm ・拡大防止処置 堰内 ・漏えい継続の有無 確認中 ・外部への影響 確認中 <p>漏えいした水は堰内に留まっている</p> <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p> <p>※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 無</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

12=03 受

1/2

様式9-1(1/2)
(第18522報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成30年8月16日11時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽 i 南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <p>・地下貯水槽 分析結果 [採取日 8月15日]</p> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2018年8月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 分析結果 (2018年8月15日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)															
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻		7:05		7:24											
全ベータ(Bq/L)		41		ND(18)											

地下貯水槽(漏えい検知孔水)															
		i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻		7:12	7:12	6:53	7:18										
全ベータ(Bq/L)		46,000	48	5,800	ND(20)										

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
* 漏えい検知孔 iv、v、viiは、採取対象としていない。

12=03 受
1/1
様式0-1 (1/2)
緊急措置の概要 (原子炉施設)

(第18523報)

<p>平成30年 8月16日 11時50分</p> <p>内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿</p> <p>報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦</p> <p>連絡先 0240-30-9301</p> <p>原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 緊急措置の概要を以下の通り報告します。</p>	
第25条報告	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第18504報他にてお知らせした1号機原子炉建屋周辺に設置しているサブドレンピットNo. 206において、水位計偏差大の警報が発生し、サブドレン水位の監視ができなくなった件について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>サブドレンピットNo. 206における前回点検時(平成30年3月2日)から今回の事象発生までの期間、建屋滞留水水位がサブドレン水位を超えていないことを確認しました。</p> <p>【公表区分: C統】</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

12:35 受

V1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18524報)

平成30年 8月16日 12時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第18521報でお知らせした、既設多核種除去設備(C)において、漏えい検知器が動作した件について、その後の状況をお知らせします。 吸着材交換のため水張りを実施していたところ吸着塔上部マンホールから水が溢れたことを確認しました。水張弁を閉めて漏えいは停止しております。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漏えい箇所 吸着塔上部マンホール ・漏えい量 約12リットル ・拡大防止処置 堰内 ・漏えい継続の有無 なし ・外部への影響 漏えいが停止していることを当直員が確認 <p>【公表区分：C続】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14:29 受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18525報)

1/10

平成30年 8月16日 14時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [8月16日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 8月15日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 8月15日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 8月15日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 8月13日、15日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 8月15日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクF、地下水バイパス一時貯留タンクグループ2の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、8月17日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 8月12日] ・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 8月9日] <p>【公表区分: その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/10

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年8月16日 11:00 現在

【重要事項】
各計測器については、仕様やその他の異常状態の発生を型けて、通常の運用環境
条件を踏まえていたものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存
在している。プラントの状況を把握するために、このような計測器の不確かさも考
慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を活用して動向の調査にも留意し
て得る結果に留意している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (8/16 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (8/16 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (8/16 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 27.4°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 27.3°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 27.3°C (8/16 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 33.1°C RPV温度 (TE-2-3-69F) : 34.2°C (8/16 11:00 現在)	スクアットジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 31.9°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 30.9°C (8/16 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 27.6°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 27.3°C (8/16 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 33.8°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 33.2°C (8/16 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A) : 32.1°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 30.4°C (8/16 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.77kPa g (8/16 11:00 現在)	3.70kPa g (8/16 11:00 現在)	0.34kPa g (8/16 11:00 現在)	
空素吸入流量 ※3	RPV (RVH) : 13.60Nm ³ /h (JP-A) : 14.05Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (8/16 11:00 現在)	RPV : 11.25Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (8/16 11:00 現在)	RPV : 16.37Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (8/16 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	19.8m ³ /h (8/16 11:00 現在)	16.41Nm ³ /h (8/16 11:00 現在)	15.94Nm ³ /h (8/16 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系 : 0.00vol% B系 : 0.00vol% (8/16 11:00 現在)	A系 : 0.04vol% B系 : 0.03vol% (8/16 11:00 現在)	A系 : 0.01vol% B系 : 0.01vol% (8/16 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系 : 指示値 1.19E-03 検出限界値 4.00E-04 B系 : 指示値 1.29E-03 検出限界値 3.20E-04 (8/16 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 1.6E-01 B系 : 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 (8/16 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 B系 : 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 (8/16 11:00 現在)	Ba/cm Ba/cm
使用済燃料プール 水温度	34.2°C (8/16 11:00 現在)	34.4°C (8/16 11:00 現在)	33.6°C (8/16 11:00 現在)	22.6°C (7/20 11:00 現在) ※5
FPC 冷却水の 水位	3.70m (8/16 11:00 現在)	4.30m (8/16 11:00 現在)	2.96m (8/16 11:00 現在)	66.99X100mm (8/16 11:00 現在)

【注釈に関する事項】
※1 : 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度を記載する。
※2 : 指示値が検出限界未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システム放射能濃度を記載する。
※3 : 使用状態の異常、圧力で異常検出した場合を記載する。
※4 : 空素吸入停止中。
※5 : 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中のため、4号機使用済燃料プール水温度に代わって5号機使用済燃料プール水温度を記載する。

3/10

サブドレン等核種分析結果

(データ集約：8/16)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時	2018年8月15日 6時55分	2018年8月15日 7時02分	2018年8月15日 7時13分	2018年8月15日 7時17分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND (5.9)	ND (7.3)	ND (5.5)	ND (4.9)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	17	17	ND (5.0)	ND (5.6)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	190	210	ND (5.9)	ND (4.8)	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

2018年8月16日

集中廃棄物処理施設周型 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (7/29 to 8/15) and I-131 concentration (Bq/L) for various locations (1-9). Values are mostly ND (Not Detected) or ND with a date in parentheses.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (7/29 to 8/15) and Cs-134 concentration (Bq/L) for various locations (1-9). Values are mostly ND (Not Detected) or ND with a date in parentheses.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (7/29 to 8/15) and Cs-137 concentration (Bq/L) for various locations (1-9). Values are mostly ND (Not Detected) or ND with a date in parentheses.

- <測定箇所>
①4号丁/B建屋南東
②アロセス主建屋北東
③アロセス主建屋南東
④アロセス主建屋南西
⑤焼固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトハンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧焼固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトハンカ建屋南東

※「-」はサンプリング 測定を要していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/8/2~)
※NDは検出限界未満を示し、() 内に検出限界値を示す。
※1 悪天候により採取中止

4/10

5/10

2018年8月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路					物揚場排水路						
	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日
採取日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日
採取時刻	6:00	8:00	8:10	8:00	8:30	7:50	6:00	8:05	8:15	8:05	8:35	7:55
降雨量(mm/日)	0	0.5	1.5	0.5	0	0	0	0.5	1.5	0.5	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.67)	ND(0.66)	ND(0.53)	ND(0.57)	ND(0.81)	ND(0.59)	ND(0.90)	ND(0.77)	ND(0.63)	ND(0.62)	ND(0.65)	ND(0.57)
Cs-137(約30年)	6.3	3.2	4.9	2.0	3.7	3.2	7.2	6.7	5.8	4.5	4.1	3.8
全β	13	5.8	12	4.8	6.4	8.1	17	3.8	11	5.3	6.9	7.7
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

単位: Bq/L

	K排水路					C排水路						
	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日
採取日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0.5	1.5	0.5	0	0	0	0.5	1.5	0.5	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	9.3*	3.4	2.5	2.1	1.4	1.6	ND(0.62)	ND(0.73)	ND(0.61)	ND(0.66)	ND(0.68)	ND(0.49)
Cs-137(約30年)	100*	36	28	19	16	15	1.0	ND(0.80)	ND(0.85)	ND(0.77)	ND(0.77)	0.98
全β	160*	52	36	28	21	23	32	24	10	4.6	5.5	3.9
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	分析中	-	-	-	-	-	分析中

* 大枠内が今回公表データ。他は8月15日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

※ 降雨の影響により上昇したと考えられる。

2018年8月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻										8月13日					
塩素(単位: ppm)										8:57					
Cs-134(約2年)										58					
Cs-137(約30年)															
その他															
全β															
H-3(約12年)									23						
Sr-90(約29年)									580						

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修工事 汲み上げ水
採取時刻													
塩素(単位: ppm)													
Cs-134(約2年)													
Cs-137(約30年)													
その他													
全β													
H-3(約12年)													
Sr-90(約29年)													

* 太枠内が今回公表データ。他は8月14日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/10

7/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日										8月15日					
採取時刻										7:17					
塩素(単位: ppm)										58					
Cs-134(約2年)										—					
Cs-137(約30年)										—					
その他										—					
γ										—					
全β										21					
H-3(約12年)										分析中					
Sr-90(約29年)										—					

	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3年換 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4年換 改修ウエル 汲み上げ水
採取日					8月15日									
採取時刻					7:33									
塩素(単位: ppm)					ND(0.34)									
Cs-134(約2年)					ND(0.51)									
Cs-137(約30年)														
その他														
γ														
全β					62									
H-3(約12年)					分析中									
Sr-90(約29年)					—									

* NDは検出限界値未満を示し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

8/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一5,6号機放水口北側(T-1)	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口(東浜除染北側)	福島第一1号機取水口(遮水壁前)	福島第一2号機取水口(遮水壁前)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
8月15日	8:05	ND(0.45)	7:43	7:18	7:36	7:30	7:25	8月15日	8月15日	8月15日	60	10
		1.0	1.7	4.9	6.0	5.8	4.9		ND(0.45)	1.6	90	10
		ND(17)	18	ND(17)	17	ND(17)	ND(17)		ND(17)	ND(15)	60,000	10,000
		-	-	-	-	-	-		-	-	30	10
		-	-	-	-	-	-		-	-		

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一南放水口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
8月15日	6:41	ND(0.26)	6:47	7:15	8月15日	8月15日	8月15日	8月15日	8月15日	60	10
		0.21	ND(0.26)	ND(0.50)						90	10
		1.6	0.87	0.91						60,000	10,000
		ND(15)	17	ND(17)						30	10
		-	-	-							
		-	-	-							

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第1第六欄・周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/10

2018年8月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンクF (サンブルタンクF)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年8月12日	2018年8月12日			
採取時刻	8:31	8:31			
貯水量 [m ³]	1,090	1,090			
セシウム134	ND(0.79)	ND(0.66)	1	60	10
セシウム137	ND(0.71)	ND(0.64)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.2)	ND(0.34)	3(1)(注)		
トリチウム	630	670	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

2018年8月16日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

Gr2(グループ2)		通用目標	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	東京電力 2018年8月9日	第三者機関 2018年8月9日		
採取時刻	8:06	8:06		
貯水量 [m ³]	2,330	2,330		
セシウム134	ND(0.74)	ND(0.92)	60	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.60)	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(0.60)	ND(0.35)		
トリチウム	110	130	1,500	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

10/10

15-56 受
応急措置の概要 (原子炉施設)

様式 0-1 (1/2)

(第18526報)

平成30年 8月16日 15時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	第18519報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクEに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 10時16分 ・排水終了 : 14時46分 ・排水量 : 671m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分: E】
	※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:56 受

様式0-1(1/2)
(第18527報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成30年 8月16日 15時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第18521報他でお知らせした、既設多核種除去設備(C)において、漏えい検知器が動作した件について、その後の状況をお知らせします。 漏えいした水については、14時20分までに回収を実施しました。 なお、同系統水の分析結果は以下の通りです。 [採取日 8月16日] Cs-134: 検出限界値未満(検出限界値8.4Bq/L) Cs-137: 26Bq/L 全ベータ : 20,000Bq/L 【公表区分: C統】
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。